

# 令和 8 年シラス曳網調査結果 (第 4 報)

令和 8 年 5 月 26 日  
福島県水産海洋研究センター

## 1 調査日

5 月 25 日

## 2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 29m)

141-10E(水深 38m)、141-15 E(水深 55m)

## 3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

## 4 調査結果

### (1)表面水温(図 1)

14.4°C~17.7°C

### (2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 26~209 尾 (合計 396 尾)

今回のシラス採集数は前回調査時 (相馬海域、5 月 11 日、0~3,904 尾、合計 4,726 尾) と比較し、減少しました。141-00E で全長 40~50mm 程度のカエリが採集されました。

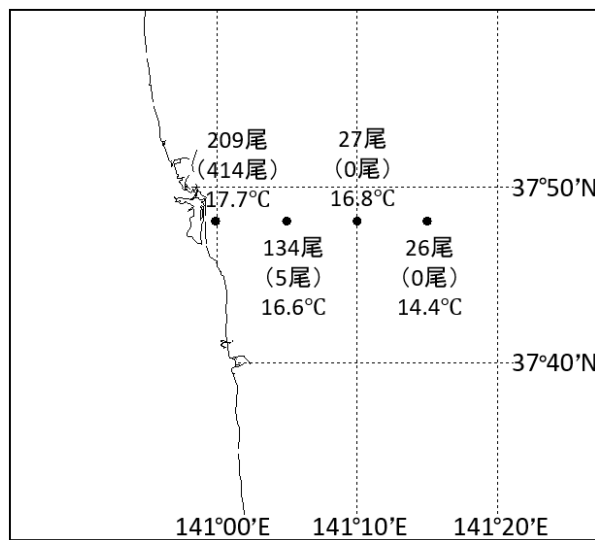


図 1 カタクチイワシシラス採捕数  
( ) 内はカタクチイワシカエリ

(3)シラス全長(図2)

全長範囲：8.5～43.8mm

全長 14mm 前後、26mm 前後、36mm 前後の群のシラスが採集されました。

141-00E では全長 26mm 前後、36mm 前後、141-05E～141-15E では全長 14mm 前後の群のシラスが採集されました。

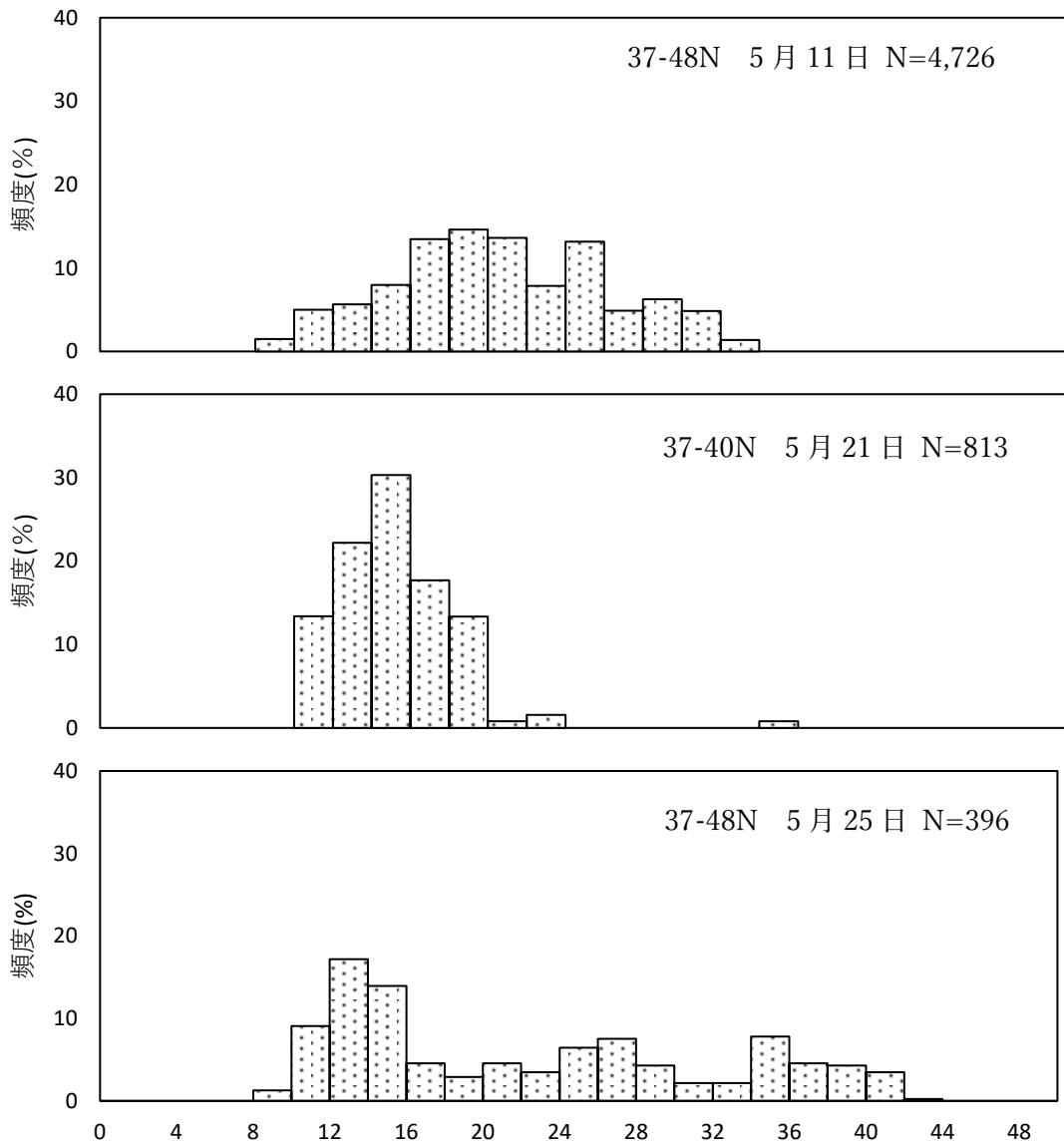


図2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図3、4)

令和8年5月の1定点あたりのシラス採捕数は640尾/定点で、平成18年以降で2番目に多い結果となりました(図3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図4に示します。今年はいわき地区では5月7日より漁が行われています。

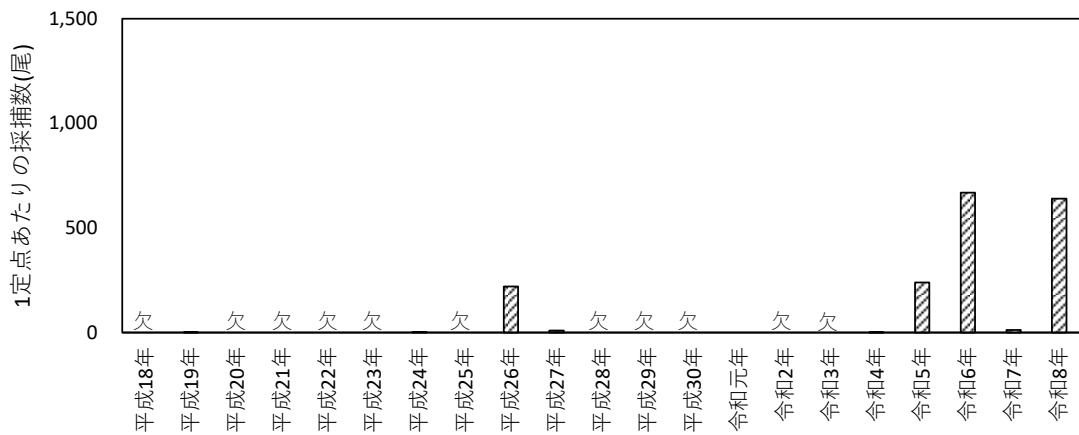


図3 相馬海域における5月の1定点あたりの採捕数

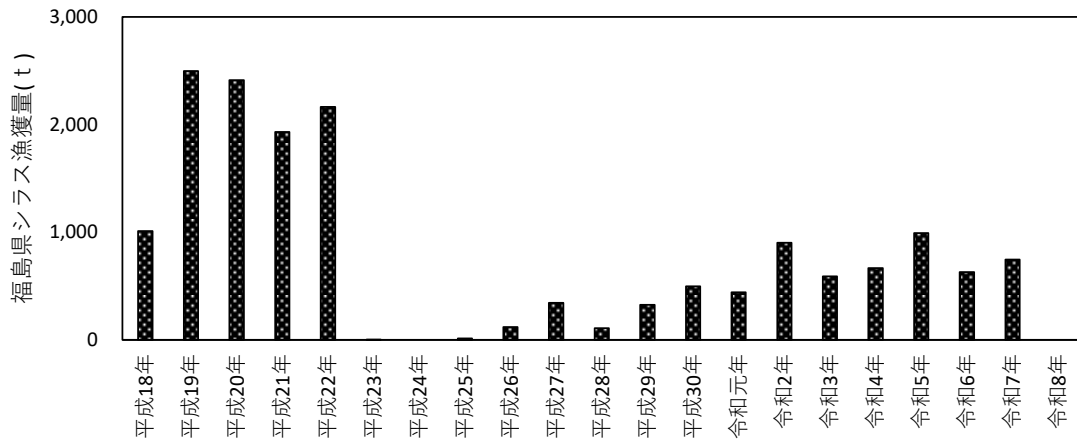


図4 福島県の年別シラス漁獲量